

平成27年度関東女子倶楽部対抗神奈川会場予選競技 組合わせ及びスタート時間表

(参加者 19倶楽部 ・ 95名)

期日：6月3日(水)

場所：葉山国際カンツリー倶楽部 エメラルドコース

(18ホール・ストロークプレー)

関東ゴルフ連盟

1番よりスタート

組	時間	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部
1	8:00	川谷 美子	鎌倉	井上 美音	小田原・松田	佐久間 みち	秦野		
2	8:09	田谷 千秋	平塚富士見	藤田 陽子	相模野	市川 悦子	東名厚木	原 和子	中津川
3	8:18	岡部 華奈子	相模原	笹貫 白根	横浜	池田 久美子	湘南シーサイド	田原 美佐江	大厚木
4	8:27	千葉 妙子	相模野	窪田 和子	中津川	古川 真美	津久井湖	岡橋 早里	相模
5	8:36	今井 信子	箱根	加藤 理刈	平塚富士見	篠原 貞子	東名厚木	今村 房子	葉山国際
6	8:45	榊原 まり子	清川	葉山 容子	大秦野	呂 新霞	秦野	清水 美奈子	津久井湖
7	8:54	川島 みゑ子	平塚富士見	谷口 千栄子	大相模	鈴木 瑞枝	東京カントリー	入江 佳子	横浜
8	9:03	渡辺 良子	相模	大畠 恵子	中津川	後藤 文江	鎌倉	山口 晴美	大相模
9	9:12	中原 頼子	箱根	西村 治美	東名厚木	関根 亜希子	東京カントリー	橋本 良子	湘南シーサイド
10	9:21	森岡 まゆみ	大厚木	長岩 洋子	清川	豊田 章子	平塚富士見	島崎 吉枝	葉山国際
11	9:30	山本 慈子	小田原・松田	澁谷 明美	相模原	山本 節子	大秦野	川畑 いつ子	葉山国際
12	9:39	國分 美枝子	湘南シーサイド	黒澤 街子	清川	平川 春美	相模野	山元 紀子	東京カントリー

10番よりスタート

組	時間	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部
13	8:00	飛鳥井 友理子	清川	大澤 喜代江	大相模	南雲 真理	箱根	石井 恵子	大秦野
14	8:10	柿本 啓子	葉山国際	平本 薫	津久井湖	杉本 千恵子	東京カントリー	小林 みさ子	相模
15	8:20	寺本 優子	鎌倉	佐久間 祐子	秦野	梨本 れいこ	大相模	岸 優子	大秦野
16	8:30	勝又 紀子	横浜	成澤 美保	大厚木	宮崎 優子	小田原・松田	七海 麻紀	清川
17	8:40	倉田 夕子	東京カントリー	武藤 京子	相模原	永野 ツタエ	湘南シーサイド	本田 美佐子	鎌倉
18	8:50	梶本 美津子	湘南シーサイド	東 真美	大厚木	二見 昌美	小田原・松田	田口 貴美子	相模原
19	9:00	伊藤 容子	東名厚木	稲葉 美年子	箱根	増井 裕子	相模野	佐々木 末子	葉山国際
20	9:10	小林 好子	相模野	落合 麻紀	津久井湖	島路 五百子	横浜	三ッ井 節美	小田原・松田
21	9:20	栗田 いずみ	秦野	小路 知加子	大秦野	大津 律子	中津川	黒田 敏子	相模
22	9:30	日柄 祐恵	相模原	平井 里子	鎌倉	熊澤 勢以子	箱根	為近 有為子	中津川
23	9:40	天野 朱実	横浜	正岡 美智代	秦野	伊藤 陽子	平塚富士見	江成 友子	津久井湖
24	9:50	城田 恵津子	大厚木	星 民子	大相模	露木 直子	東名厚木	魚谷 政子	相模

競技委員長 荒井抹恵

平成 27 年度 関東女子倶楽部対抗神奈川会場予選競技

開催日 : 6 月 3 日(水)

開催コース : 葉山国際カンツリー倶楽部 エメラルドコース

本競技は日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則とこのローカルルールと競技の条件を適用する。

本書に記載の無い事項や追加変更がある場合は競技規定やプレーヤーへの通知文書、または競技会場での掲示物に掲載されるので必ず参照すること。

ゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に罰が記載されている場合を除き、このローカルルールと競技の条件の違反の罰は、「2 打」とする。

ローカルルール

1. アウトオブバウンズ(規則 27-1)
アウトオブバウンズの境界は白杭をもって標示する。
2. ラテラル・ウォーターハザード(規則 26-1)
ラテラル・ウォーターハザードは赤杭または赤線をもってその限界を標示する。線と杭が併用されている場合は線がその限界を標示する。
3. 修理地(規則 25-1)
修理地は青杭を立て、白線をもってその限界を定める。
4. 動かさない障害物(規則 24-2)
 - (a) 排水溝
 - (b) 人工の表面を持つ道路に接した排水溝(その道路の一部とみなす)
 - (c) 動かさない障害物と白線でつながれている区域(その動かさない障害物の一部とみなす)
5. コースと不可分の部分
ラテラル・ウォーターハザード内にある人工の壁や杭でできた構造物。
6. 電磁誘導カート用の 2 本のレール
電磁誘導カート用の 2 本のレールは、全幅をもってプレー禁止の修理地とする。ただし、スタンスのみが障害となる場合は、そのままプレーをすることもできる。
7. ホールとホールの間の白杭
コース内の白杭を結ぶ線を越えていった球は、球が白杭を結ぶ線の向こう側のコース上に止まっている場合でも、アウトオブバウンズの球とする。
8. 防球ネット
11 番ホール右側、14 番ホールグリーン右側及び 15 番ホールグリーンサイドの防球ネットに球が近接しているためにスタンスや、意図するスイングの区域の妨げになる場合、規則 24-2b(i)により処置するときは、その障害物の中や下を通さずに救済のニヤレストポイントを決めなければならない。

距離表

Hole No.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	OUT
Yards	319	293	304	118	408	478	353	137	313	2723
Par	4	4	4	3	5	5	4	3	4	36

10	11	12	13	14	15	16	17	18	IN	TOTAL
127	275	400	154	574	359	379	176	430	2874	5597
3	4	4	3	5	4	4	3	5	35	71

競技の条件

1. 参加資格

プレーヤーは競技規定に定められた参加資格を満たさなければならない。

2. 委員会の裁定

委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。

3. 使用クラブの規格

『適合ドライバーヘッドリストの条件・付属規則 I(C)1a』を適用する(ゴルフ規則 174 ページ参照)。

4. 使用球の規格

『公認球リストの条件・付属規則 I(C)1b』を適用する(ゴルフ規則 175 ページ参照)。

5. ゴルフシューズ

正規のラウンド中、プレーヤーが金属製・セラミック製、または委員会がそれと同等と認めた鋳を有するゴルフシューズを使用することを禁止する。この条件の違反の罰は競技失格。

6. プレーの中断と再開

(1) 通常のプレーの中断(落雷などの危険を伴わない気象状況)については、規則 6-8b、c、d に従って処置すること。

(2) 険悪な気象状況にあるため、委員会の決定によりプレー中断となった場合、同じ組のプレーヤー全員がホールとホールの間にいたときは、各プレーヤーは委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。1 ホールのプレーの途中であったときは、各プレーヤーはすぐにプレーを中断しなければならない。そのあと、委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。プレーヤーがすぐにプレーを中断しなかったときは、規則 33-7 に決められているような罰を免除する正当な事情がなければ、そのプレーヤーは**競技失格**となる。

険悪な状況による中断中は、委員会がオープンと宣言するまで、すべての練習施設はクローズとなる。クローズとなった練習施設で練習しているプレーヤーは練習を止めるように要請される。その要請に従わなかった場合、参加を取消しとすることがある。

(3) プレーの中断と再開の合図について

通常のプレー中断	:	} 本部より競技委員を通じてプレーヤーに連絡する。
険悪な気象状況による即時中断	:	
プレーの再開	:	

7. 練習

ホールとホールの間での練習を禁止する(規則 7-2 注 2)『付属規則 I(C)5b』(ゴルフ規則 179 ページ参照)。

8. キャディー(規則 6-4 注)

正規のラウンド中、プレーヤーが委員会によって指定された者以外をキャディーとして使用することを禁止する。この条件の違反の罰は『付属規則 I(C)2』を適用する(ゴルフ規則 177 ページ参照)。

9. 競技終了時点

競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

注意事項

1. 競技の条件 5 項において規制されるシューズ以外にもパッティンググリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。
2. 競技委員会は競技中を含めいつでも、出場にふさわしくないと判断したプレーヤーの参加資格を取り消すことができる。
3. **スタート前の練習は提携している「葉山パブリック練習場」をご利用下さい。1 倶楽部 140 球ずつご用意しておきます。なお、コースとの往復は各自のクルマでお願いいたします。**

競技委員長 荒井抹恵